

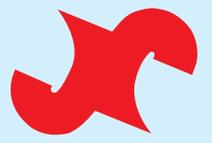
平成29年中野市経済新春賀詞交歓会



△主催者あいさつ 山田会頭



△新春経済講演会の様子



信州中野

商工会議所ニユース

2017

1

No.379



今月号のみどころ

- ・ 新年の御挨拶
- ・ 中野市経済 新春講演会 & 新春賀詞交歓会開催

信州中野商工会議所

●ホームページ : <http://www.nakanocci.or.jp/>

●E-mail : info@nakanocci.or.jp



信州中野商工会議所
会頭 山田 彰一

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとう
ございます。

皆様には、健やかに新春をお迎
えのこととお慶び申し上げます。

平素は、当商工会議所の事業
活動に格別なるご支援ご協力を
賜り心より御礼申し上げます。

平成28年の日本経済は、中国
並びに欧州の経済など外的要
因による影響が大きく、「ゆる
やかな回復基調が続いている」
とされてきましたが、停滞感が
漂っていました。

とりわけ、英国のEU離脱が国
民投票により決まり、同国内に生
産拠点を置く日本企業において
は、今後の懸念が高まっています。
また、米国の大統領選挙におい
ても、日本の経済界を中心に大方
予想と違った展開となりました。
世界を牽引する2大国にお
いて常識的な見解を越えて、民
衆の力が国の方向性と世界観
を変える大きな一年となりま
した。

平成29年は、米国の新大統領
がまもなく就任されますが、こ
うした懸念が一蹴され、世界経
済が飛躍する年になるよう願

うところでです。

日本経済にも、活発な輸出入
による恩恵から停滞感を払拭
し、引いては地方経済にも良い
循環に繋がると期待するところ
です。

さて、昨年10月開催の『信州中
野おごっこそフェア』は、「食」を
テーマにした中野市ならではの
旬の果物や野菜、料理や食品を堪能
いただくこと。また、生産者と
県内外のバイヤー＆消費者を呼
び込み、今後の販路拡大に繋げた
いという思いからの企画であり
ます。

既存のスキームにとらわれ
ず、農商工連携を強化したいと
考え、当所青年部、J A中野市
青年部並びに中野青年会議所
の3団体による実行委員会を
構成しました。

それぞれの役割の中で、ゼロか
らの企画のため試行錯誤する面
もありましたが、多くの皆様のご
協力が得られました。

開催後は、多くの皆様からの反
響が大きな収穫になりました。農
商工十行政が連携し一体となり、
地域の情報発信が必要であると

再認識しました。

中野市は農業大国で、農業者
及び関連企業が元気になるこ
とが消費に繋がり、市内の経済
が元気に循環する一歩になり
ます。本年の開催に向けては、
より多くの皆様の参画を期待
しております。

また、機会あれば大都市圏にも
出向くことも必要であり、両面か
ら「信州なかの」ブランド力アッ
プを図っていきます。

商工会議所は地域の総合経
済団体として、役員議員、事務
局が役割を自覚し、一丸となつ
て信頼される商工会議所を目
指し、『会員企業・産業の振興』
と『賑わいのある街づくり』の
ため全力で事業に取り組むと
ともに、会員企業の皆様には商
工会議所事業への理解を求め
てまいります。

市内企業の業績は、このところ
回復基調にある反面、少子高齢化
や職業の多様化による人材難の
声が聞かれるところです。

こうした皆様から寄せられ
る意見や要望を行政へ働きか
け、また、政策事業の実施によ
る課題解決や地域発展に努め
て参ります。

皆様には、ご指導とご鞭撻を
賜りますよう心からお願ひ申
し上げ、皆様のご健勝とご繁栄
をご祈念申し上げます。年頭のごあ
いさつといたします。



謹んで新春のお祝辞申し上げます
信州中野商工会議所役員・議員

副会 会頭	監 事	常 議 員	議 員
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
東田 喜芳	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二
山田 彰一	池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰
池田 俊喜	武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一
武田 吉二	佐藤 英彰	山田 彰一	池田 俊喜
佐藤 英彰	山田		



あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては穏やかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、政治経済面では政府が「一億総活躍プラン」を発表、少子高齢化に正面から立ち向かう姿勢を示し、「日本再興戦略2016」では名目GDP600兆円に向けた成長戦略を公表、2月に日本銀行がマイナス金利政策の導入など、時代の大きな変化のうねりを感じた年でありました。

一方、4月の熊本地震、10月の島根県での地震、8月の北海道、東北地方での台風被害など自然災害が多発した年でありました。また年の瀬も押し迫った12月22日には、知音都市交流をしている糸魚川市で大火に見舞われました。一日も早い復旧・復興を願っております。

本市では、6月の全国植樹祭の折、天皇后両陛下が高野原記念館を御視察される榮譽

にもあずかり、中野市にとって一段の元気をいただく機会を頂きました。

また、商工会議所会員の皆様をはじめとする多くの市民の皆様にご参画いただき、新たに「信州中野おこしそフェア」や「信州なかの音楽祭2016」など、中野市を内外に発信する大きな事業が展開されました。

本年は、丁酉（ひのと・とり）の年にあたり、対立により生じる無用な混乱の発生を回避する努力が必要な年といわれます。「丁」の「一」は従来の動き、「一」は対抗する動きを示し、「新旧勢力の衝突を意味し、「酉」は酒つぼを表し、新しい勢力が作られることを意味するとのことであります。翻って、国内では「日本国憲法施行70周年」を迎え、憲法改正の問題や、2017年問題といわれる、団塊の世代が70歳を迎え、後継者不足のなかでの事業承継の問題、海外では米国トランプ大統領の外交・通商政策、英国のEU離脱の手続き開始など、社会経

済に影響をもたらすと考えられる事象が相次ぐとみられます。こうした中であって、本市では、仙台市・竹田市との音楽姉妹都市締結50周年を迎えます。音楽を絆に50年間様々な交流を行ってきたが、1月28日には、本市において3市の首長が一堂に会し、次の50年に向けて新たな連携の誓いを結ぶ予定です。

地方創生では地域力（市民の皆様）の活力が要です。中野市「まち・ひと・しごと」創生総合戦略に掲げる諸施策を確実に実施し、加速させる年でもあります。

もとより、中野市には地方創生に必要な資源は多々ありますが、今年には市民の皆様や企業・団体・各組織（民）と中野市（公）が連携を強め、それぞれが持つ力を融合させ、明日の豊かな中野市づくり、邁進したいと思えます。

「緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち」、「住みよさで選ばれるまち」にする、という私たちの夢は、市民の皆様のご協力があればこそ実現するものであります。

本年が、皆さまにとって良い年になるよう祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

雇用保険の適用拡大等について

平成29年1月1日より 65歳以上の方も雇用保険の適用対象となりました！

- ①平成29年1月1日以降に新たに雇用した場合
- ②平成28年12月末までに雇用し、平成29年1月1日以降も継続して雇用している場合



上記の①②のいずれかに該当し、雇用保険の適用要件（1週間の所定労働時間が20時間以上であり、31日以上雇用見込みがあること）を満たす場合には、「資格取得届」を提出する必要があります。

※保険料の徴収は、平成31年度までは免除となります。

！ 高齢求職者給付金、育児休業給付金、介護休業給付金、教育訓練給付金についても、65歳以上の被保険者の方は要件を満たせば支給対象となりました。

詳しくは、ハローワーク飯山(電話：0269-62-8609)まで問い合わせください。

商工会議所共済保険料・掛金の口座振替は毎月23日です。（但し、振替日が土・日・祝日の場合は翌営業日）



青年部
会長 佐藤 浩之

新年あけましておめでとうござ
います。皆様方におかれましては
輝かしい新春をお迎えのこととお
慶び申し上げます。

昭和42年に中野商工青年会議の名
称で発足した青年部は、昨年創立50
周年を迎えることができました。こ
れもひとえに親会の皆様、関係各所
の皆様のご支援と、50年の歴史を作



支部連合会
会長 白石 義実

平成29年の新しい年を迎え、商
工会議所の会員の皆様に謹んでお
慶び申し上げます。

日頃は、当支部連合会に格別な
るご支援、ご協力を賜り厚く感謝
申し上げます。また、各支部の皆

りあげて下さった先輩方のご努力の
賜物と深く感謝申し上げます。

大きな節目の年を迎えるにあた
り、私たちは先輩方との繋がりを
強めたいと願い、これまで組織さ
れていなかったOB会の立ち上げ
を周年事業として計画しました。
実現に向けOBの皆様いろいろな
と相談させて頂き、4月22日にO
B会の設立総会を無事開くことが
出来ました。10月2日には50周年
記念式典を挙行了いたしました。当
日ご臨席賜りました皆様、誠にあ
りがとうございました。また全国
各地の青年部からも50周年を祝う
ために大勢の仲間が駆けつけてく
れて、大変盛大に執り行うことが

様には、積極的に各種事業にご参
加いただきましたこと、この場を
借りまして心より感謝申し上げま
す。

さて、早いもので私が当連合会
の会長に拝命されて、早くも1年
が経とうとしています。先輩諸氏
が尽力されてきた恒例の主催事業
の研修旅行、ゴルフコンペは、大
勢の方にご参加いただき実施でき
ましたこと、改めて御礼を感謝申
し上げます。

また、商工会議所関係において
は議員を兼務するようになりまし

できました。式典に引き続き行わ
れた記念講演では、集団行動で知
られる清原伸彦日本体育大学名誉
教授をお招きして、幼児教育の重
要さや物事に向き合うための心構
えなどを拝聴しました。

昨年は一連の事業を通じ、50年
という年月の長ささと重さを実感す
る年でありました。会員一同、先
輩方が築きあげた歴史を受け継ぎ
これからも自己の研鑽に努め、地
域と自企業の発展に向け心を新た
にいたしました。4月からは新体
制となり、51年目の青年部が始ま
ります。今後とも変わらぬ御指導
御協力を賜りますようお願い申し
上げます。

た。支部連合会長とあわせ議員活
動につきまして精一杯、任務を遂
行して参りたい所存ですのでよろ
しくお願いいたします。

支部連合恒例の主催事業につい
て企画し、お知らせして参ります
ので、大勢の方のご参加をいただ
きたいと考えていますのでよろし
くお願いいたします。

最後になりますますが、皆様には幸多
き年となりますよう、心よりお祈
り申し上げ、新年のご挨拶とさせ
ていただきます。

新規就職者激励大会開催のお知らせ

積極的なご参加をお願いします

中野市及び当商工会議所の主催により、地元企業等に新たに就職した就業者等に対して、その門出を祝し
社会人としての自覚を促し、職業意識の高揚を図り喜びと誇りを持って職場に定着していただくことを目的
として、新規就職者激励大会を下記のとおり開催する予定で準備を進めています。

新規採用予定のある企業・団体の皆様には、対象者の出席についてご配慮賜りますようお願い申し上げます。

開催日時 平成29年 4月 7日(金) 講演及び式典 午後3時～

開催会場 中野地域職業訓練センター

対象者 (1)平成29年 3月卒業予定の新規就職予定者
(2)最近新たに雇用された従業員で事業所等より申し込みがあった方

記念品 新規就職者を対象に記念品を贈呈します。

費用等 主催者側で負担

主催 中野市、信州中野商工会議所 <問い合わせ> 当所 会員サービス課 ☎22-2191



贈り物やお返し…何にしようか迷った時は

中野市内約270店で使える商工会議所発行
共通商品券が便利です。



女性会
会長 佐藤むつ季

新年あけましておめでとございませう。

旧年中は、信州中野商工会議所様には、女性会の活動にご支援、ご配慮を賜りまして心より感謝申し上げます。

昨年はいくつかの事業の中で須坂市を訪れる機会が度々ありました。最初は呉服店のギャラリーを見学しながら、蔵の街並みについての歴史を学び、続いて老舗割烹の女将さんより最近の食生活の問



豊田支部
支部長 小橋 清和

新年を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

旧年中は、ご厚誼を賜り心より御礼申し上げます。本年も相変わらずのご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

早いもので、私が支部長になって二年が過ぎようとしています。任期中に残された事業は、総会と引き継ぎのみとなりました。

正直に言いますと、肩の荷が下りたという解放感でホッとしているのも事実ですが、それと同時に

題点など興味深いお話を伺いました。その中で「商売は二代先、つまり百年先を考えている」との言葉には時代の流れに柔軟に対応する大切さを教えられました。

また、若手後継者等育成事業研修会も須坂市で開催され、「仙仁温泉岩の湯」社長、金井辰巳氏のバイタリティーあふれるお話を圧倒され、特に、毎朝行われる一時間ものミーティングでのエピソードはお客様に対する従業員の見学な思いやある対応に感銘を受けました。

当女性会でも日本きこのマイスター協理理事長、前澤憲雄氏をお招きして「マイコフアジャイル」についてご講演をいただきました。自然界における菌類の役割の大きさに驚き、身近なきのこの魅力を再認識することができました。同日には、

一抹の寂しさを感じている自分に驚いています。さて、豊田支部の事業内容として、地域振興事業・研修事業・会員交流事業の三本柱で行っています。

昨年を振り返りますと、一番の功績はピザ窯を購入し、本格窯焼きピザを始めた事だと思えます。今後も各イベントに参加・参画をしていく中で、ピザをメインに推し出して行けると手ごたえを感じました。他にはないトップピングの工夫しだいで名物となり、地域振興の一端を担えるよう期待が膨らみます。

又、大河ドラマの撮影で話題となった上田の地へ視察研修に行ってきました。上田城跡や、松茸料理はもろろの事ですが、私の印象に残ったのは「おいだれ焼き鳥」でした。それこそ、タレの工夫し

きのこと使ったスイーツを試食しながらの交流会も大好評でした。また、女性会恒例行事の七夕祭りでの「打ち水事業」は、中央通り商店会の方々のご好意のもと、会議所職員の皆様にもご協力をいただき、当日は、大変暑い日でしたが、横田副市長様、山田会頭様はじめ、大勢の議員の皆様のご参加をいただき、和気あいあいと行うことができました。

これからも、女性会らしくお互いの顔をしっかりと見ながら、支え合いを強化し、地域の信頼を得られるよう努力してまいりたいと思っております。どうぞ、今後もご指導をよろしくお願い申し上げます。

本年も皆様におかれましては、穏やかな、より良い年になりますようお祈り申し上げます。

だいで、あんなにも売れるものなのかと感心したいです。会員親睦マレットゴルフ大会については、天候不良の為、残念ながら親睦会のみで開催となりました。年々、会員の減少が続く中、会員交流の必要性を実感しています。

こうして、簡単に感想を述べてみましたが、兎にも角にも滞りなく、計画した事業を無事終える事ができましたのも、支部役員をはじめ、会員の皆様、そして本会の事務局の方々のお力添えがあったからと感謝しております。

不甲斐ない私を二年間も盛り立てていただきまして、どうもありがとうございます。

末筆ではございますが、皆様のご健康とご多幸を、そして益々のご活躍をお祈り申し上げます。新年のご挨拶に代えさせていただきます。

健康とご多幸を、そして益々のご活躍をお祈り申し上げます。新年のご挨拶に代えさせていただきます。

健康とご多幸を、そして益々のご活躍をお祈り申し上げます。新年のご挨拶に代えさせていただきます。

TOP SECRET 商工会議所のヒミツ



それは「企業と地域の応援団」

商工会議所は、日本の企業と地域を元気にしたいと願う民意の結晶から生まれた経済団体。国や自治体につくられた機関ではありません。きょうも全国515の会議所が、日本経済の明日を拓くための取り組みを続けています。



それは「マル経融資」

できるだけ有利な条件で融資を引き出すことが、成功する経営への近道だとしたら商工会議所の資金ソリューションを利用しない手はありません。たとえば「マル経融資」なんと最大1,500万円まで無担保・無保証で融資が受けられるんです。

会議所を知ってもらおうキャンペーン実施中！
日本商工会議所ホームページをご覧ください。
<http://www.jccci.or.jp/secret/index.html>



年頭所感

日本商工会議所 会頭 三村明夫

明けましておめでとうございます。平成29年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年11月の臨時会員総会におきまして、各地商工会議所の皆様のご推挙をいただき、日本商工会議所の会頭に再任され、日商会議所として4回目の新年を迎えました。各地商工会議所におかれましては、新体制のもと、新たな年を迎えておられることと存じます。日商としましては、改めて、515商工会議所125万会員の皆様と総力を結集し、商工会議所の使命である、企業の繁栄、地域の再生、日本の成長の同時実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

昨年は、世界中で政治的に様々なサブライズが発生しました。加えて、地政学的混乱の悪化、余剰マネー等の動きによる株価や為替の大きな変動など、振幅の大きい不安定な一年でした。

本年もおそらく国際政治の大きな動きが金融市場を揺さぶる場面などがあるかと思いますが、幸いにして我が国には、世界に誇る安定政権がありますので、いたずらに動揺することなく、じっくりと直面する課題に取り組むことができます。

我が国の最大の課題は、足元で0.2%台まで下がってしまった潜在成長率を引き上げることです。「人手不足」と「生産性向上の停滞」が潜在成長率を押し下げるボトルネックとなっていますので、サブライズサイ

ド政策に力を入れて取り組むことが必要です。

サブライズサイド政策の特徴のひとつは、政策の打ち出しから成果がでるまで時間を要するという点です。また、規制改革等の構造改革は、国全体の効率化・生産性向上を図る政策であり、一部の人には痛みを伴うことから、利害の調整という政治本来の役割が必要となることも特徴です。従いまして、政府も民間も、アベノミクスのサブライズサイド政策には時間と粘り強い取り組みが必要であることを自覚するべきです。

こうした中、商工会議所として重点的に取り組むべき課題は、「中小企業の成長の底上げ」と「地方創生の実現」です。

中小企業が直面している最大の課題が、「人手不足への対応」です。深刻化する人手不足に対して、女性や高齢者など多様な人材の活躍を推進していくことが必要です。中小企業は、女性の活躍推進、柔軟な働き方の導入、高齢者の積極的な雇用など「働き方改革」をいち早く実践していますが、こうした取り組みを加速していかなければなりません。

そして、人手不足を解決するもう一つの方策は、「生産性向上」です。中小企業の生産性は、平均で大企業の二分の一にとどまっていますが、中には大企業の生産性の水準を上回っている中小企業もあり、そうした企業に共通するのは、経営者の成長

への意識が高く、ICTや設備投資などに積極的であるという点です。ここに生産性向上の鍵があると考えます。

生産性向上の有効な手段として、ICT（情報通信技術）の導入がありますが、中小企業の取り組みは、まだわずかにとどまっています。経営者自身の気づきを促し、ICTを超えて、デジタル技術やAIの導入、ロボットの活用などにより、工場の生産現場やサービス分野の生産性の向上を図っていくことが必要です。人手不足には、その解決を図る過程で、構造改革の中でも最も難しいと言われている「働き方改革」を加速するとともに、若者と女性の活躍する場を拡大し、さらには、IoT、AI、ICT技術導入の大きなインセンティブにもなるポジティブな面もあると言えます。

中小企業が直面するもう一つの課題は、「後継者の確保」であります。商工会議所として、事業承継の支援を積極的に推進するとともに、事業承継の大きなハードルとなっている「事業承継税制の見直し」についても、提言を続けてまいります。

我が国の付加価値額の約半分は、三大都市圏以外の地方で生み出されており、「地方創生の実現」は、潜在成長率の引き上げと持続的な経済成長に不可欠であります。また、東日本大震災や熊本地震の本格復興、福島再生の早期実現なしに日本経済の再生はあり得ません。

私は、地方創生の実現に向けて、広域観光振興や農工商連携など、地域の資源や強みを最大限に活用した成長産業を育成し、域外の需要、消費投資を取り込むことの重要性を繰り返し申しあげてまいりました。さら

に、地域で産んだキャッシュは、地域で消費する循環を創出することが重要だと思えます。

観光産業は、担い手の大半が中小企業であるとともに、自動車産業に次ぐ消費規模を持つ一大産業です。現在、全ての商工会議所に観光担当者が設置され、ネットワークを活かした観光商品の開発が進んでいきます。未だ見落としている地域の自然や伝統文化などを掘り起こして磨き上げ、ストーリーをつけて売り出し、地域を挙げておもてなしをする持続的な取り組みを、一層加速していくことが必要であると思えます。

また、2020年オリンピック・パラリンピックは、我が国の観光文化、特産品、技術等を世界的にアピールする絶好の機会です。地方と都市の広域連携により、国全体のパランスのとれた成長に繋げていくため、各地域において、国際交流、ビジネスチャンスの拡大、観光振興等に積極的に取り組んでいただきたいと思えます。

農林水産業も長い年月をかけて育てられた貴重な地域資源です。大規模化やコスト削減など、競争力強化に向けた農業改革が進み、また、2020年に輸出額1兆円を目指した政府目標が前倒しで達成される見込みとなるなど、海外を含めさらなる市場の拡大が期待できる成長産業であります。

商工会議所と農林水産業団体との連携によって付加価値の高い商品を開発し、海外も視野に入れ、広く販路を広げていくことが重要です。さらに、地方の中小企業には、高い技術力と競争力を持ち、世界マーケットを狙えるものづくり企業が数多くあり、これも地域の重要な財産

です。

こうした地方創生の取り組みを支え、加速するのが、物流・人流の円滑化を促す社会資本整備であります。とりわけ、地方創生にとって効果が大きい整備新幹線、高規格幹線道路大型クルーズ船に対応した港湾の整備、コンセッションを活用した空港民営化などは、観光客の増加、設備投資の促進、雇用創出などに大きく寄与するものです。

民間投資を喚起するストック効果を重視しつつ、商工会議所としても社会資本整備を強く要望していく必要があると考えております。

政治的な混乱はあるものの、欧米の経済は堅調と言えます。OPEC・非OPEC諸国の合意により原油の減産が決まり、原油価格も適正な価格に向け上昇し始めています。我が国もまた大企業の動きではありませんが、景況感が好転しつつあります。これは私の仮説ですが、我が国は、2〜3年間の時間的な猶予を得られ、時間と腰を据えた取り組みが必要なサブライズサイド政策に大きく舵を切るチャンスを与えられたと言えると思えます。

私達は、短期的な動きに一喜一憂することなく、与えられた猶予の大切さを認識した上で、構造改革とイノベーションを着実に深化させていかなければなりません。成長のトレンドを変えるため、これから2〜3年が、我が国にとって勝負の年となります。

日本商工会議所としても、515商工会議所、青年部、女性会、海外の商工会議所等との緊密な連携の下、企業、地域、そして、日本経済の持続的な成長の実現に向け、全力を尽くしてまいります。

新春恒例の『新春経済講演会』・『中野市経済新春賀詞交歓会』開催

当所主催による新春恒例の『新春経済講演会』、『中野市経済新春賀詞交歓会』を1月12日、アップルシティーなかのにおいて開催しました。

◇経済講演会◇

Ⅲ250人聴講Ⅲ

経済講演会は、一般社団法人信濃中野法人会並びに公益財団法人日本電信電話ユーザ協会中高地区協会の協賛により開催しました。

今回、講師は『そこまで言っただけ委員会NP』、『バイキング』などテレビ情報番組のレギュラーコメンテーターで、お馴染みの東京新聞・中日新聞副論説委員で、ジャーナリストの長谷川幸洋氏をお迎えし、



『日本の政治と経済の行方』と題し、90分ご講演いただきました。

講演の概要は、日本をとりまく政府の外交について始まった。日本の問題を日本から語ってはいけない。東アジア諸国から見ると、順序が逆。国の外交とは「問題のある国と話し合うことではない。取り巻きを味方につけること」である。中国と北朝鮮が、日本を取り巻く問題としてあげられる。第三国と話し合うため近隣諸



国を外遊する安倍首相の重要な任務である。とくに、脅威とする中国から南シナ海を守り、尖閣諸島、沖縄を守るための外遊である。日本の平和と繁栄のため、問題国の東アジアでの振る舞いについて、理解される仲間を増やしている。

昨年12月に開催されたロシア・プーチン大統領との首脳会議について、様々な意見がある。主眼とされていた北方領土の返還について具体的な成果がなく、期待が外れたとされているが、大型経済協力の合意により、問題国への牽制、対抗、孤立を狙うための手段であって、両首脳が握手を交わし日露両国の友好を深め、世界に発信した。牽制できる大きな成果に繋がったと考えている。

EU諸国がA I I Bに参加しているが、中国と近接しておらず、あくまでもビジネスの地としているだけであてにならない。

米国では、トランプ大統領がまもなく就任されるが、米軍駐留費を100%負担との発言がある。現在の負担額、約7600億円にプラスされ、1兆円程度になる。中国の国

力は国土、人口、経済力でも敵わない。米国の協力なくしては日本の安全保障は成り立たない。負担が増えなくても、自国で賄うよりはるかに安い。また、TPPは米国抜きでは意味がない。2国間協定(日米FTA)となれば、ガチンコ対決できる環境になったが、絶対に勝てない。かつての半導体摩擦、自動車摩擦のようになる。結局、本質的に安全保障条約があるから妥協せざるを得なかった。

今の日本経済には、大企業の社長が貯めこんだ内部留保を賃上げ、設備投資に使うことであり、安倍政権が力を入れているところである。今の大企業の社長はサラリーマン社長で、何もしない。社内でチャレンジさせ、事業化していくことが大切などの内容でした。

テレビ番組で見る長谷川氏の軽快な論調でお話しいただき、大変興味深い情報をお聴きする事ができ、あつという間に終わりました。

今年も先進国、フランス大統領、ドイツ首相の選挙が予定されています。世界の常識的なことを覆した英国、米国の2大国のように、フランス



◇賀詞交歓会◇

Ⅲ170人出席Ⅲ

催しました。主催者の山田会頭のあいさつの後、来賓の池田中野市長よりご祝辞をいただき、乾杯は中野市議会議長代理、永沢経済建設委員長の発声で開宴となりました。賀詞交歓会は、当所役員・職員をはじめ行政、関係団体、市内企業から出席され、名刺交換や情報交換の大変有意義な場となりました。

・ドイツの民意がどのような形であらわれるのか。そして世界経済にどのような影響をもたらす1年になるのかと感じました。

高橋進の経済ナビ

「薬価制度の抜本的改革待ったなし」 — 企業価差益は誰のものか —

日本総合研究所理事長 高橋 進

抗がん剤オプジーボの価格を巡る問題は緊急に50%引き下げることと決着したが、同時に薬価制度の抱える問題点が浮き彫りになった。

健康保険の対象となる新薬の価格は、類似薬効比較方式か原価計算方式のいずれかで決められる。前者は同じ効果を持つ類似薬がある場合で、

後者は類似薬がない場合に、原材料費、製造経費などを積み上げて算定する。類似薬に比べ高い有用性が認められる場合には加算が行われる。また、外国価格との乖離（かいり）が大きい場合には調整を行う。

すでに保険の対象となっている医薬品については、2年に1度実施される診療報酬の

改定に合わせて薬価が改定される。この際には市場の実勢価格を反映して薬価が改定される。また、当初の予想販売量を大幅に超えて販売された医薬品について一定額を超えた場合には薬価改定時に価格が引き下げられる（市場拡大再算定）。

新薬であるオプジーボは、原価計算方式で薬価が決められた。また、世界に先駆けて日本で発売されたため、発売当初は参考となる外国価格がなかった。オプジーボの原価に対して、患者数は470人程度と想定して単価が決められ、総額で31億円と推定された。処方される患者1人当たりの薬剤費は年間3500万円と高額である。しかし、そ

の

後、肺がんへ適用範囲が拡大したことに伴い患者数の大幅な増加が見込まれ、単価が据え置かれれば薬剤費は1・75兆円に達するとの試算が示された。効能が高いとはいえ、単品の年間の薬剤費1・75兆円は、日本の薬剤費総額9兆円と比較しても巨額な費用である。ただでさえ高い伸びと

なっている薬剤費をさらに膨らませることになる。また、米国や英国で発売された際のオプジーボの薬価は日本の半値以下であった。

オプジーボの価格問題が提起されたのは、市場拡大再算定の必要性や外国価格との乖離が大きいことが判明した場合でも、2年ごとの価格改定を待たなければならず、迅速に価格再算定を行うルールが欠如していることである。この間に巨額の国民負担が発生する。ルールを見直すべきことは明白である。

現行の薬価制度の問題点はこれだけではない。類似薬のない新薬の原価は製薬企業の申請ベースで決められるが、価格の妥当性をチェックしようにも、製造総原価だけで、内訳は公表されていない。透明性が欠如し、妥当性の検証

ができない。また、薬価の改定は前述のように2年ごとに行われるが、市場価格が毎年低下していることを勘案すれば、国民負担を軽減するためには、毎年改定するべきではないだろうか。毎年の改定にすれば、国民負担は2000億円近く軽減されるという。ここで問われるべきは、保険で適用される薬価と市場価格の差である薬価差益は誰のものかということである。2年に1回の改定では、差益は医療機関や薬局の懐に入ってしまう、国民には戻ってこない。

薬価の毎年改定には、薬価の市場価格の把握が難しい、製薬会社の創薬意欲を損なうなど、強い反対がある。では市場価格はどうなっているのか。その実態を見ようにも、厚生労働省のホームページの「医薬品価格調査」には、必要な情報はあきれるほど何も載っていない。年間9兆円に達する薬剤費の市場価格が不透明なままで許されるものではない。また、薬価は市場価格を反映したものであり、製薬会社の創薬意欲とは無関係のはずである。ただし、現在の薬の流通制度自体に問題が

あり、薬価の市場価格の形成がゆがめられているとの指摘も多い。そうであれば、薬の流通制度自体の見直しも急ぐべきである。

薬剤費は国民医療費を押し上げる大きな要因となっている。薬価制度の抜本改革は待ったなしである。
(12月12日執筆)



高橋 進/たかはし・すすむ

1953年生まれ。一橋大学経済学部卒業後、住友銀行（現三井住友銀行）に入行。90年日本総合研究所調査部主任研究員へ。調査部長、理事を歴任後、2005年～07年まで内閣府政策統括官（経済財政分析担当）として、月々の景気判断、内外経済動向の分析、経済財政政策に関わる調査などを行った。07年8月、日本総研へ副理事長として復帰、11年6月には理事長に就任。また、現在、第2次安倍内閣の発足に伴い、経済財政諮問会議および一億総活躍国民会議の民間議員を務めている。テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」やフジテレビ「新報道2001」などの経済情報番組にも出演。

「経営者の未来」と
「会社の安心」のために。



保険をくりと変える。



アクサ生命

redefining / standards

会社を守りながら、ご勇退後のセカンドライフを
より豊かなものにするために。

アクサの
企業
経営

サポート
シリーズ

98定期付終身保険

98歳満了非更新型定期保険特約付無配当終身保険

アクサの「企業経営」サポートシリーズ 98定期付終身保険は、
一生涯保障の無配当終身保険に98歳満了の非更新型定期保険特約を付加することにより、
大きな保障を長期にわたって準備できる保険です。

<p>万一の事態から 会社を守る。</p>	<p>◎事業保障資金 経営者に万一のことがあった場合に、会社を守るために必要な資金としてご活用いただけます。</p>	<p>◎死亡退職金・弔慰金 ご遺族の生活資金や相続税の納税資金として活用できます。</p>
	<p>◎不測の事態に備える資金 ※解約されると以後の保障はなくなります。 解約時払いもどし金を急な資金ニーズにご活用いただくことが可能です。所定の条件を満たせば、保障はそのままにして資金を調達できる「契約者貸付制度」がご利用いただけます。</p>	
<p>経営者の 未来を支える。</p>	<p>◎役員退職慰労金の準備 ※解約されると以後の保障はなくなります。 解約時払いもどし金を役員退職慰労金の財源としてご活用いただけます。</p>	
	<p>◎払済終身保険への変更 ご契約者を経営者個人へ変更することで、経営者ご自身のための保障にすることができます。その後は、保険料のご負担なく保障を継続することができます。 ※払済終身保険へ変更をされた場合、保険金額は変更前より小さくなります。</p>	
	<p>◎年金でお受取りの場合 払済終身保険へ変更後、年金払移行特約を付加することにより、一生涯の保障に代えて年金として受取ることもできます。 ※年金払移行した場合、移行した部分の死亡・高度障害保障はなくなります。</p>	

●アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。
●本商品をご検討の際には、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
<引受保険会社>アクサ生命保険株式会社 〒108-8020 東京都港区白金1-17-3 TEL 03-6737-7777(代表) <http://www.axa.co.jp/life/>
<お問合せ先> 長野支社北信営業所中野分室 〒383-0022 中野市中央1丁目9-16 ぶくろやビル2F TEL 0269-23-0987 FAX 0269-23-3142 AXA-A1-1302-0338/9F7

新 入 会 員 の ご 紹 介

平成29年1月

事業所名：中野市豊田農産物加工施設利用組合

代表者名：西野三恵子
 所在地：中野市大字永江2211- 1
 業 種：農産物加工
 コメント：豊田地域の農家のお母ちゃんたちが地元のりんごや野菜などの農産物を使って特産品の開発、手作りで製造、販売を行っているグループです。よろしくお願ひします。



事業所名：蛭そば & dining

代表者名：竹節典将
 所在地：中野市中野1846- 5
 業 種：そば店
 コメント：旬の食材を使って手作りにこだわっています。



事務局日誌 平成28年12月

- 1 木 青年部役員会
- 2 金 発酵食品産業のこれからの展望
 フードックジャパン2017出展者説明会
 科野支部 忘年会&研修会
 信州なかの音楽祭 第7回実行委員会
- 5 月 女性会役員会
 日本政策金融公庫定例相談会
- 6 火 職業訓練法人中高職業訓練協会常任理事会
 経営委員会正副委員長会議
- 8 木 広報委員会
 五区議員団・支部連合会合同会議
- 9 金 平成28年度第3回専務理事会議
- 12 月 小規模事業者持続化補助金獲得セミナー
 全国展開プロジェクトの説明会 (日本経済研究所来所)
 第2区例会
 おごそフェア実行委員会
- 13 火 経営なんでも相談会
 なっちょ役員との懇談会
- 14 水 経営指導員専門研修
 長野県内商工会議所女性会会長会議
 日商12月委員会 (~15日)
- 16 金 第4区例会 (忘年会)
- 19 月 有用乳酸菌事業に係る打合せ
 商業委員会
- 20 火 元気づくり支援金説明会
 北信総合病院クリスマス忘年会
 信州なかの音楽祭実行委員会慰労会
- 21 水 中間監査会
 正副会頭会議
 役員忘年会
- 28 水 仕事納め
- 29 木 年末年始休業 (~3日迄)

定 価：1部 50円 (会員の購読料は会費に含まれています。)
 発行所：信州中野商工会議所 長野県中野市中央1丁目7-2
 TEL 0269-22-2191 FAX 0269-26-7007
 発行人：池田 喜芳 編集人：市川 真一

商 工 会 議 所 情 報 板

日本政策金融公庫の定例相談日

来月は、**2月6日(月)** 午前10時～
 (原則・毎月第1月曜日)
 場所 当所 第2会議室

豊田出張所の開設

開設日 原則・毎週月・水・金の3日間
 開設時間 午前10時から午後4時
 ご用の方は、お電話で在室をご確認ください。
 豊田出張所：中野市豊田支所2階
 TEL/FAX 38-3044

団体割引に必要な会員番号は宛名ラベルに記載しています

対象：PL保険プラン、業務災害補償プラン
 休業補償プラン、集団扱自動車保険

写真・イラストを募集

当所広報委員会では、会議所ニュースの表紙を飾る中野市の花や季節の写真・イラストを募集します。作品は、アングルが縦型(表紙)で未発表のもの(プリント・デジタルデータどちらでも可)氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所(写真の場合)、作品タイトル等を記載の上、お送りください。なお、掲載に際しては、匿名希望、ペンネーム希望は「ペンネーム」を掲載の上、お伝えください。
 宛先 〒383-0022 中野市中央1-7-2
 信州中野商工会議所 ☎22-2191
 Eメール：info@nakanocci.or.jp